

消防団員各位

三木市消防団長  
中西 君 一

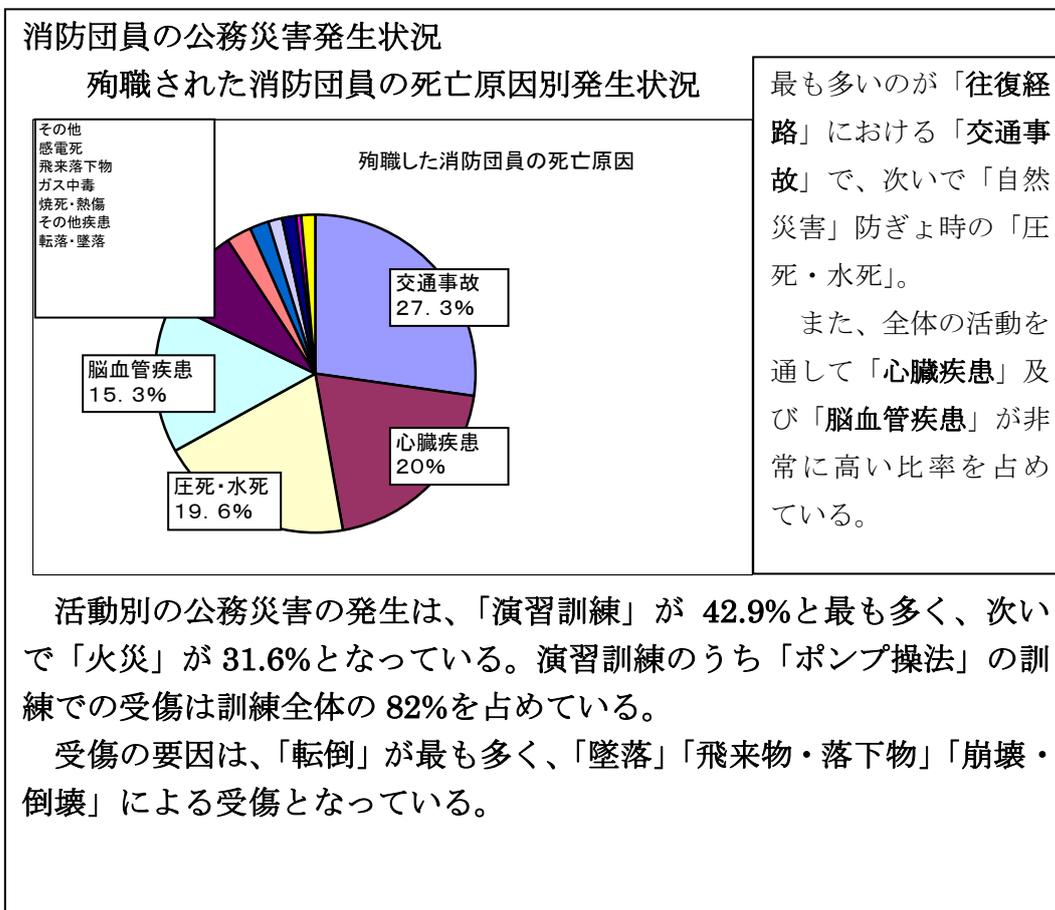
消防団員の安全管理について (通知)

晩秋の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、消防団運営について何かとご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、消防団員の皆さんは、災害現場において常に身の危険を背負いながら活動されており、消防団活動の根源には、まず自分の身を守ることが最も重要です。

つきましては、消防団員の皆さんの安全確保のため、訓練時や災害時における、最低限の「安全管理のポイント」をまとめましたので、今後の消防団活動に活かしていただきますようお願いいたします。



# 消防団員の安全管理のポイント

## 基本

- |  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>① 安全管理は、危険を伴う任務遂行のための行動策</li> <li>② 現場では、常に危険に対する警戒心を！</li> <li>③ 独断的行動をつつしみ、指揮者の指示に従う。</li> <li>④ 危険情報は、迅速に現場の全団員に周知し、指揮者に報告する。緊急の場合は直ちに周囲に知らせる。</li> <li>⑤ 現場では、日頃の訓練を思い出し、深呼吸や声を出して、まず落ち着く。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>⑥ 常に災害用の資器材の機能・性能限界の把握と、操作の習熟が大事。</li> <li>⑦ 自己の安全は、自分自身で確保することが基本。</li> <li>⑧ 活動種別に合った装備が、安全確保の第一歩。</li> <li>⑨ 普段からの消防活動に耐えうる体力・体調の維持が安全確保の前提。</li> <li>⑩ 公務災害事例はかけがえのない教訓、行動指針として活用する。</li> </ul> |
|--|--|



## 訓練時

- |   |  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>① 訓練は、迅速性よりも確実性が重要。</li> <li>② 自己の技量を認識し、技量以上の訓練は慎重に。</li> <li>③ 訓練の目的、手順を理解し、指揮者の指導には必ず従う。</li> <li>④ 事前に、訓練用資器材の整備と、使い方を確認する。</li> <li>⑤ 事前に、訓練での障害物を確認または除去する。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>⑥ 体調に異常、不調を感じたら訓練参加を見合わせる。</li> <li>⑦ 十分な準備運動をする。</li> <li>⑧ 訓練内容に合った着装とする。</li> <li>⑨ 訓練といえども危険はつきもの、危険に対する警戒心を持つ。</li> <li>⑩ 危険を感じたときは、直ちに訓練を中断する。</li> </ul> |
|---|--|



## 非常時

### 出 動

- ★ 乗車員の位置、安全姿勢を点呼確認する。
- ★ 赤信号は必ず一時停止又は徐行、安全を確認する。
- ★ 運転中の危険箇所をイメージする。同乗者は、運転の死角に注意して呼称する。
- ★ 自己の車での出動は通常走行を。

### 現場到着

- ★ サイドブレーキと車止めは確実にする。
- ★ 部署した足場など、周囲の状況をつかむ。
- ★ 夜間活動時には、照明をつける。
- ★ 消防車移動時には、左右、後方に注意する。

### 水利部署

- ★ 消火栓、防火水槽の蓋は、吸管延長後に開ける。
- ★ 送水圧力は、適正か確認する。
- ★ 筒先員は、足元・頭上を指差し確認し、基本態勢を保持して送水を待つ。
- ★ 機関員は、筒先の態勢を伝令、予備送水で確認する。

### 消火活動

- ★ 危険物の有無、種類を確認する。
- ★ 高所部署時には、足場強度、命綱使用、補助者位置を確認する。
- ★ 筒先は、急激な圧力による危険防除のため徐々に開ける。
- ★ 注水時は、濃煙、熱気の吹き返しを注意する。
- ★ 足元崩落、落下物、壁倒壊の危険をチェックする。
- ★ 注水停止時は、筒先の反動に注意して徐々に閉める。

### 後始末・引揚げ

- ★ 帰宅まで緊張感を保持し、安全の基本事項を守る。

### 要注意事項

- ※ 屋内進入は厳禁。
- ※ 屋根上等の高所での活動は避ける。
- ※ 服装は、活動服・アポロキャップ・ヘルメット（放水長及び現場活動者は防火衣着用）
- ※ 単独行動は厳禁

## 訓練開始前の健康管理

- 今の健康状況をチェック  
一つでも該当すれば、訓練等の出動を見合わせる！
- ① 生活状況  
睡眠不足・過労・前夜に多量の飲酒・食事直後
  - ② 自覚症状  
胸痛・動悸・息苦しさ、頭痛・めまい・耳鳴り  
微熱・だるさ・疲労感、イライラ集中できない

## 訓練中の健康管理

- 訓練中に体調異常を自覚  
直ぐに訓練を中止し、医師の診断を！
- ◎ 胸痛・動悸・息苦しさがある。
  - ◎ 頭痛・めまい・耳鳴り・脱力感・四肢のしびれ・下肢のもつれがある。
  - ◎ 微熱・過度の疲労感・吐き気がある。
  - ◎ イライラして落ち着かない・集中できない。